

科目名	観光実務論Ⅳ	前期～後期	2 単位
サブタイトル		講義	
担当者	稲田 篤子		
[アクティブラーニング授業]			
PBL(課題解決型)		反転授業	
ディスカッション・ディベート		グループワーク	○
プレゼンテーション		実習、フィールドワーク	
その他		実務経験のある教員による授業	○
<p>[到達目標]</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての旅行(海外及び国内)が取扱できる資格、『総合旅行業務取扱管理者』の合格を目指す。 世界の観光地理を理解できる 出入国手続きや海外実務など観光産業で必要とされる知識を理解できる <p>[授業概要]</p> <p>旅行・観光業に携わった実務経験をもつ教員が担当します。 この科目では『総合旅行業務取扱管理者』試験の受験科目である『海外実務5科目』の内容を学ぶ。 ① 出入国 旅券取得から海外出入国手続きを学ぶ 出入国関係法令及び実務 ② 海外実務 時差計算、ホテル知識など ③ 海外地理 世界地理 宿泊や食事や観光等のリサーチ知識など幅広く学習する。 ④ 語学(英語) 長文2題 ⑤ 国際航空運賃 またこの科目は総合旅行業務取扱管理者試験に合格するレベルの知識を修得する。</p> <p>毎年 出入国法令や国際運賃のルール変更があるため 必ず最新版を準備すること。</p> <p>★★★ 集中講義として授業を行います。追って発表される日程に注意して下さい。 6月～8月(月に1回1コマ程度)、9月～10月(2コマ×5回の授業を予定★★★)</p> <p>[準備学修(予習・復習)の内容・時間]</p> <p>海外地理が国家試験学習の課題となるのでこの科目を中心とした授業外学習を行うこと 予習は指定した範囲を専用ノートにまとめること 復習は授業と専用ノートを照合して知識の積み上げ学習を行う 試験対策として毎週小テスト ※各回、予習・復習合わせて4時間程度が必要</p> <p>[授業計画]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 出入国法令実務① + 海外地理(ヨーロッパ①) 2. 出入国法令実務② + 海外地理(ヨーロッパ②) 3. 出入国法令実務③ + 海外地理(ヨーロッパ③) 4. 海外実務① + 海外地理(アジア①) 5. 海外実務② + 海外地理(アジア②) 6. 海外実務③ + 海外地理(南北アメリカ) 7. 海外実務④ + 海外地理(アフリカ) 8. 国際航空運賃① + 海外地理(中近東) 9. 国際航空運賃② + 海外地理(オセアニア) 10. 国際航空運賃③ + 海外地理(過去問) 11. 国際航空運賃④ + 海外地理(過去問) 12. 英語① + 海外地理(過去問) 13. 英語② + 海外地理(過去問) 			

科目名	観光実務論Ⅳ	前期～後期	2 単位
サブタイトル		講義	
担当者	稲田 篤子		
<p>[成績評価方法] 小テスト50%、授業内テスト50%</p> <p>[課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法] 授業中に指示する</p> <p>[オフィスアワー(質問等の受付方法)] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[メールアドレス] 詳細は、KISSシステムにて確認して下さい。</p> <p>[この授業と関連する学科のディプロマ・ポリシー(DP)]</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際1-1-1/日本と世界の動きを双方向に俯瞰できる基本的な歴史観と教養を備えている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際1-1-2/国際関係分野における幅広い知識と教養を持ち、グローバルな諸課題への理解と深い関心を持っている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際1-1-3/海外留学先の歴史・文化・宗教・社会構成などに深い関心と基本的な知識を持っている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際1-3-2/多様な社会経済活動・経営管理に関する基礎的な知識やビジネス情報処理の基本的な技法を備えている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際2-1/物事を複眼的・多面的に観察・理解しようとする思考力を備え、公正・批判的に判断できる基本的な力を持っている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際3-1-1/体験から学び、主体的・自立的に問題を発見し解決する基本的な力を持っている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際3-2-1/世界の多様性や他者の多様な価値観を理解し尊重できる素養を備えている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>学科DP番号/DP内容:国際3-2-3/グローバルな時代だからこそローカルの重要性を認識できる視点を備えている。 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>[この授業と関連する大学全体の教育目標]</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:主体性/自分の意志・判断で行動する能力・姿勢 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>教育目標が示す資質・能力等/資質・能力等の内容:責任感/社会や組織の一員としての自覚を持ち、その規範やルールに従って行動し、その発展に貢献する能力・姿勢 成績評価方法:上記、成績評価方法に準ずる</p> <p>[教科書(ISBN)] 書籍名:海外地理・実務 著者名:ツーリズム・アカデミア 出版社名:ツーリズム・アカデミア社 ISBN:なし</p> <p>[参考書(ISBN)]</p>			

S43155 [LGH3-015]